

2015年度 会計報告書

収入の部		支出の部	
前期繰越	408,126	振込手数料	41,270
同窓会会費	1,086,000	通信費	331,580
理事会参加費	17,000	役員費	632,200
寄付(個人)	100,000	事務費	63,210
(退職記念謝恩会)	73,933	印刷費	441,120
利息	80	会議費	55,208
HP拡充費	30,000	HPアルバイト	30,000
ホームカミングデー援助費	100,000	小計	1,594,588
同窓会活動支援金	142,000	次期繰越	362,551
小計	1,549,013	合計	1,957,139
合計	1,957,139	合計	1,957,139

会計監査

大阪府立大学工学部 鷗朋会殿

監事 杉山和雄
吉久英昭

2015年度の同窓会会計につきまして、監査の結果、適正に管理運営されていることを確認いたしましたのでご報告いたします。

今回は会計報告のみですが、正式には、議事録とともに「鷗朋25号」で掲載いたします。

会費納入のお礼とお願い

いつも同窓会活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

2016年度同窓会費も皆様のご協力により、会員の約50%の方々にお振込みいただいております。心より厚くお礼申し上げます。なお、まだ納入いただけていない方には、請求書と振込用紙を同封しておりますので2016年度会費(年会費2,000円)を同封の振込用紙をご利用いただくか、りそな銀行、郵便振替口座にご送金下さい。

なお、『毎年納付するのは面倒。複数年まとめて納付したい。』という場合は、一括納付の方法もございます。例えば、10,000円を上記のいずれかの方法にて納付頂いた場合は、5年分を前納頂いたとして処理させていただきます。

毎回督促がましくご請求申し上げ誠に心苦しいのですが、何分本会は皆様方からの会費のみで運営いたしております。引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

会報等の発行状況と最近の印刷事情

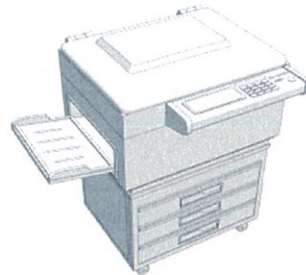
年間の会報発行スケジュールは、鷗朋2回年・ニューズレター1回年を基本としています。今年度は、平成28年4月に鷗朋24号、次いで同年7月にニューズレター9号を発行致しました。さらに続いて、今回ニューズレター10号を発行致しました。この発行スケジュールの変更は、鷗朋25号を来年度の予算にて発行(平成29年5月目標)することにした暫定措置の結果であり、それは以下の理由によるものです。

- ① 田中紀男名誉教授の訃報および第10回総会審議内容を早くお伝えしたい。
- ② まもなく実施されるAO入試の充実を計るべく、受験生をお持ちの同窓生の皆様に募集案内を届けたい。
- ③ 昨年度の会誌11号発行で逼迫した鷗朋会の経費を、可能な限り削減したい。

連絡すべき内容の迅速発信を考え、また印刷費圧縮を行うべく、今年度はニューズレターの発行回数を増やすことにしました。

テレビコマーシャルでもおなじみになってきた感がありますが、最近インターネットから依頼できる印刷屋がたくさん現れて、非常にお安く・きれいに印刷ができるようになってきました。ニューズレターはすでにネット依頼による印刷に切り替えて、印刷費用を削減しております。鷗朋1回・ニューズレター2回の印刷・発送に切り替えたことにより、基本スケジュールに比べると概ね70,000円の年度費用が削減できそうです。(ニューズレター9号の印刷費(実算)は15,901円/1,500部でした。学内工場で印刷した6号の実績値に比べて、12,569円安くなりました。)

ネット印刷は個人についても迅速・柔軟に対応してくれそうですので、印刷部数が多い配布物(地域の自治会報・催し物案内・お店の宣伝ビラ等々)の印刷に利用をしてみるのも良いのではないのでしょうか。



鷗朋会(けきほうかい)

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
大阪府立大学大学院工学研究科 海洋システム工学分野気付
http://www.marine.osakafu-u.ac.jp/web01/ob/index.html
E-mail : doso@marine.osakafu-u.ac.jp
TEL/FAX : 072-254-7461

鷗朋会ニューズレター 第10号

発行日/2017年1月10日

鷗朋会 ニューズレター

【第10号】2017.1

2017年1月吉日

関係各位

深沢先生 退職記念講演会・謝恩会のご案内

拝啓

時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、深沢塔一先生が、本年3月をもって大阪府立大学を退職されることとなりました。先生は、平成21年に海洋システム工学分野に着任され、教室の発展に尽力されるとともに、学生の教育および後進の指導育成に努められ、多数の優れた人材を世に送り出してこられました。

この度、先生のご退職にあたり、教え子をはじめとする同窓生からの感謝の意を表すため、下記のように記念講演会・謝恩会を企画いたしました。どうか趣旨にご賛同いただき、ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

「深沢先生 退職記念講演会・謝恩会」実行委員会

実行委員長：馬場信弘(平成28年度教室主任、教授)、副実行委員長：有馬正和(同副主任、大学37期)
委員：大塚耕司(大学35期)、坪郷尚(大学39期)、片山徹(大学41期)、中谷直樹(大学45期)、新井励(大学48期)、黒田桂菜(大学51期)、平田就啓(大学61期)、向井馨一(大学61期)、足立純也(大学62期)、勝部誠(大学64期)、水井貴士(大学64期)、平沼真衣(M2)、二瓶泰範(准教授)、小塚由里子(事務局)

記

深沢先生 退職記念講演会・謝恩会

日時：2017年3月18日(土) 13:00~16:30

場所：大阪府立大学 学術交流会館

会費：(事前登録)8,000円 / (当日受付)10,000円

■参加申込み方法

- ① 参加される方は、氏名、卒業期(又は卒業年度)、ご連絡先を記載の上、「E-mail」もしくは「FAX」にて申し込みをお願いいたします。
- ② 次の振り込み先に参加費のお振り込みをお願いいたします。

ゆうちょ銀行から ゆうちょ銀行 記号 14080 番号 46914471 宛名「退職記念謝恩会実行委員会」
他金融機関から ゆうちょ銀行 店名 四〇八(読み ヨンゼロハチ) 店番 408 普通預金
口座番号 4691447 宛名「退職記念謝恩会実行委員会」

(※参加費のお振り込みをもって、お申し込みの正式な受付とさせていただきます。2017年3月13日までのお振込みであれば、事前登録料金が適用されます。なお、振り込み手数料はご負担頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。)

■事前登録締め切り 2017年3月13日(月)

■申込み・問合せ先

〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学 工学域 機械系学類

海洋システム工学課程気付 退職記念謝恩会実行委員会

TEL/FAX 072-254-9914

e-mail : thanks@marine.osakafu-u.ac.jp

Web URL : http://www.marine.osakafu-u.ac.jp/thanks/

詳しくは左記 Web ページをご覧ください

博士・修士論文ならびに卒業論文のテーマ



博士論文(博士後期課程)
(指導教員)

李 僑	(馬場・二瓶)	境界要素法に基づく波漂流力の数値計算に関する研究 —ゼロ次要素法(コンスタントパネル法)の改良—
塚原 洋平	(山崎・中谷)	沿岸海域の水産資源管理に向けた個体群動態モデルの構築方法に関する研究
Nguyen Van Trieu	(深沢・池田)	Development of a High Lift Performance Rudder with Wedge Tail

修士論文(博士前期課程)
(指導教員)

青山 裕子	(深沢・三宅・井畑)	Development of an appendage to reduce the added resistance in waves for a large ship
足立 純也	(深沢・桃木)	設計不規則波の造波法と模型船の最大応答計測法に関する研究
石伏 平	(坪郷)	形状影響係数の簡易推定手法
大橋 隼	(片山)	波浪中を航走する小型高速ボート乗船者の疲労低減に関する研究
澤野 陽介	(馬場)	軸対称重力流の発達段階の遷移に関する実験と計算
穴戸 文香	(中谷)	統計解析を用いた海洋環境における因子間の応答抽出手法に関する研究
田原 暢人	(深沢・桃木)	CFDを用いたスラミング衝撃圧推定法とそれによる構造応答に関する研究
鄭 瑛	(有馬)	海棲哺乳類の海中音響観測とその解析
夏目 糧平	(柴原・生島)	連続体損傷力学モデルに基づく溶接継手の強度評価に向けた基礎的検討
橋本 和樹	(片山)	浅海域用スパーブイの風・潮流・波浪中姿勢安定装置の開発
林 諒	(坪郷)	微力計測システムの開発及び超小型模型船を用いた抵抗試験法の実験的考察
藤岡 克成	(二瓶)	地震発生時に浮体式風車に及ぼす海震の影響に関する研究
山本 将之	(柴原)	ステンレス鋼レーザ溶接時における凝固割れに関する力学的検討
吉田 桂奈	(池田・有馬)	自動運航船の衝突回避方法の提案とシミュレーションを用いた可能性検証

卒業論文(指導教員)

東 順平	(深沢・桃木)	エルボ部を有する配管内流場に対する工作精度影響に関する研究
足立 孝貴	(新井)	多変量解析を用いた魚群探知機による魚の種類および体長の推定
足達 美奈	(片山)	小型ボートを用いた波浪計測法の検討
上田 一貴	(二瓶)	ボックスモデルによる汽水域の塩分計算手法の研究開発
大石 友貴	(山崎・新井)	粒径分布を考慮した濁度からの浮遊懸濁物質濃度の推定に関する検討
大宅 夏海	(柴原・生島)	円筒多層溶接時の残留応力分布に及ぼす諸因子の影響に関する検討
勝部 誠	(深沢・桃木)	船体を模擬した2次元流場計算における乱流モデルの適用と比較研究
河尻 義貴	(柴原・生島)	液体窒素を用いた局所冷却による残留応力低減法の開発
木谷 悠二	(坪郷)	軸対称重力流のための実験手法の開発
木村 暁	(二瓶)	浮体式洋上風車における独立ピッチ角制御に関する研究
倉信 力也	(新井)	高周波帯域における海水の導電率に関する基礎的調査
澤 賢太郎	(坪郷)	可動式バルブを設置したノンバラスタンカーの平水中抵抗について
澤 智央	(片山)	航走する滑走艇の横揺れ減衰力鉛直方向揚力成分推定法の開発
武井 夏雄	(坪郷)	ノンバラスタ船の新型船型に関する研究
寺川 慎太郎	(山崎)	海底熱水鉱床鉱石選別用ハイドロサイクロンの改良に向けた検討
塔本 暁彦	(坪郷)	単純二次元形状が粘性圧力抵抗に及ぼす影響についてのCFDを用いた解析
中川 美薫	(中谷)	騒音影響評価のための海水魚のオーディオグラム推定手法の検討
東畑 勇作	(中谷)	細胞染色試薬を用いた硫酸化細菌の生死判別手法の検討
堀本 舜二	(深沢・三宅・井畑)	超大型コンテナ船の抵抗に及ぼす喫水・トリムの影響に関する研究

前田 新太郎	(有馬・田井・三宅・井畑)	完全自律航行船のフィージビリティ・スタディ
増田 伊織	(中谷)	人工干潟の海砂代替材としてのガラスゼオライトの有効性の検討—堺浜北泊地を対象として—
松宮 大樹	(柴原・生島・河原)	金属3Dプリンタを用いた積層造形時の熱変形・応力挙動の解析
水井 貴士	(深沢・桃木)	Ro-Ro 船のデッキ部冠水状態における仕切りの効果に関する研究
村上 裕	(馬場)	円筒内密度成層の回転による混合層の発達に関する研究
渡辺 章義	(二瓶)	環境調査ロボット船の研究開発
長柄 有里乃	(片山)	浅喫水断面の横揺れ減衰カビルジキール成分に関する実験的研究
夏目 創太	(片山・田井・三宅・井畑)	中型コンテナ船における非損傷時復原性要件確保のための船型の開発
岩本 佑己	(有馬)	画像解析による表情モニタリングシステムの開発
秋山 真哉	(有馬)	海棲哺乳類の海中音響解析のための雑音低減に関する研究
山内 亮	(新井)	排水処理施設の自動化に向けた簡便な画像判別の検討
竹内 朝日	(有馬)	自律型ソーラー洋上ビークルの研究開発

各賞受賞者

夏目 糧平君	海洋システム工学分野最優秀論文賞	日本船舶海洋工学会奨学褒賞
足立 純也君	海洋システム工学分野優秀論文賞	
橋本 和樹君	海洋システム工学分野優秀論文賞	
勝部 誠君	白鷺賞	
河尻 義貴君	海洋システム工学課程最優秀論文賞	日本船舶海洋工学会奨学褒賞
倉信 力也君	海洋システム工学課程優秀論文賞	

2015年度卒業生就職先一覧

大学院後期課程修了		大学院前期課程修了	
李 僑	横浜国立大学大学院	大宅 夏海	大阪府立大学博士前期課程
塚原 洋平	国立研究開発法人 水産研究教育機構 国際水産資源研究所	勝部 誠	大阪府立大学博士前期課程
Nguyen Van Trieu	大阪府立大学21機構	河尻 義貴	大阪府立大学博士前期課程
青山 裕子	DNV GL	木谷 悠二	大阪府立大学博士前期課程
足立 純也	(株)タダノ	木村 暁	大阪府立大学博士前期課程
石伏 平	ヤンマー(株)	倉信 力也	日本海事協会
大橋 隼	ジャパンマリンユナイテッド(株)	澤江 智央	大阪府立大学博士前期課程
澤野 陽介	大阪府立大学博士後期課程	武井 夏雄	三井造船(株)
穴戸 文香	日本ゼオン(株)	寺川 慎太郎	国交省 近畿運輸局 造船職
田原 暢人	(株)クボタ	塔本 暁彦	関西設計(株)
鄭 瑛	帰国	中川 美薫	川崎重工業(株)
夏目 糧平	日立造船(株)	東畑 勇作	大阪府教育委員会 高等学校教諭
橋本 和樹	ジャパンマリンユナイテッド(株)	堀本 舜二	ダイハツ工業(株)
林 諒	大成建設(株)	前田 新太郎	大阪府立大学博士前期課程
藤岡 克成	千代田化工建設(株)	増田 伊織	大阪府立大学博士前期課程
山本 将之	ジャパンマリンユナイテッド(株)	松宮 大樹	大阪府立大学博士前期課程
吉田 桂奈	川崎重工業(株)	水井 貴士	大阪府立大学博士前期課程
東 順平	今治造船(株)	村上 裕	東京大学大学院修士課程
足立 孝貴	マツダ(株)	渡辺 章義	大阪府立大学博士前期課程
足達 美奈	大阪府立大学博士前期課程	長柄 有里乃	
大石 友貴	三井造船(株)	夏目 創太	サノヤスホールディングス(株)
		岩本 佑己	国交省 大阪航空局
		秋山 真哉	オンキヨー(株)
		山内 亮	日立造船(株)
		竹内 朝日	JMU ディフェンスシステムズ(株)